

地域活性化伝道師プロフィール		分野		農・林・水産業		
		地域産業・イノベーション・農商工連携		観光・交流		◎
		地域医療、福祉・介護、教育		環境		
		地域コミュニティ・集落再生		まちづくり		◎
		地域交通・情報通信				
ふりがな		おおたに さとし				
氏名		大谷 聡				
所属	名称	一般社団法人 日本旅行業協会				
	役職	部長 (Go Toトラベル事務局次長)				
連絡	住所	(公開)	〒 100-0013			
		(公開)	東京都千代田区霞が関3-3-3全日通霞が関ビル3階			(職場)
	連絡先	(公開)	E-Mail s-otani[アットマーク].jata-net.or.jp			
		(公開)	TEL 070-1054-7835	FAX -		
連絡方法	E-Mailでお願いします					
略歴	<p>1993年4月 株式会社日本交通公社(現JTB)に入社し、15年間教育旅行担当として学校営業、修学旅行や海外語学研修等の企画、国内外の添乗業務を行う</p> <p>2008年4月 内閣官房地域活性化統合事務局に出向し、中心市街地活性化、都市再生、地域再生、構造改革特区にかかわる業務、政府広報にかかわる業務、「地方の元気再生事業」「環境モデル都市」「総合特区」にかかわる業務を行う</p> <p>2011年4月 (株)JTBグループ本社 観光戦略室にて観光を基軸とした地域活性化事業(地域交流事業)の全社推進を担当</p> <p>2015年2月 霞が関第一事業部にて、観光庁、経産省、農水省、環境省等中央府省庁の観光に係る各種事業を担当</p> <p>2018年4月 (株)JTB法人事業本部 事業推進部にて、外交担当として、国土交通省、スポーツ庁、関東運輸局、日本観光振興協会の各種委員、(一財)都市農山漁村交流活性化機構理事、(一財)ロングステイ財団評議等を担当</p> <p>2020年8月一般社団法人日本旅行業協会出向(現職) Go Toトラベル事務局次長</p>					
著作・論文等	-					
取組概要	<p>JTB在職時は、中央府省庁や観光関連団体と連携し、国策と連動し観光を基軸とした地域活性化に向け、各種会議へ参画により政策提言や、中央と地域との情報連携、各種事業の推進してまいりました。</p> <p>現在はその経験、知見を活かしGo Toトラベル事務局の次長として、事業の円滑な運営を行うほか、観光産業の復活、観光を基軸とした地域の活性化の業務に従事しております。</p> <p>特に裾野の広いといわれる観光産業における、多分野連携や政府の観光ビジョンに掲載されている国立公園の利活用、農泊の推進、食と観光の連携、ICTの利活用等、幅広い分野において全国各地に情報発信やアドバイス等を行ってまいります。</p>					
メッセージ	<p>観光が日本の成長戦略と位置づけられてから10年が経過しました。この間、地域を訪れる方々のニーズは多様化し、訪日外国人も多くなり、ツーリズム産業を取り巻く環境は劇的に変化してまいりました。</p> <p>そして、昨年からの新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、観光産業は未曾有の危機に直面しております。</p> <p>これまでのビジネスで築いた、観光関連事業者の方々、地方自治体の方々、中央府省庁の方々とのネットワークを最大限に活かし、地域の実情をしっかりと理解し、皆様とともに新しい旅のスタイルの創造に向け取り組んで参りたいと思います。</p>					
関連ホームページ	-		活動エリア	全国		

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メール送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。